

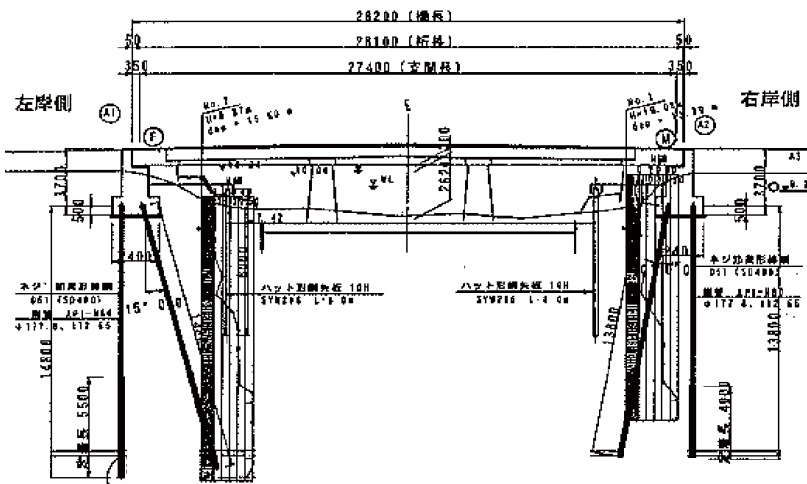
| | |
|-------|--------------------------------------------------------------------------|
| 用途 | 新設道路橋橋台基礎 |
| 工事名 | 平成20年度府営農地防災事業 巨椋池地区1-2工区工事 |
| 工事場所 | 京都府久世郡久御山町 大字東一口地内 |
| 発注者 | 京都府 山城土地改良事務所 |
| 施工時期 | 平成20年11月～平成20年12月 |
| 杭形状 | A1橋台：直杭 14.8m×4本 斜杭15° 14.8m×4本 A2橋台：直杭 13.8m×4本 斜杭10° 13.8m×4本 |
| 杭延長 | 228.8m |
| 鋼管仕様 | API N-80 φ177.8×12.65t |
| 標準鋼管長 | 2.0m |
| 鉄筋仕様 | SD490 D51 |
| 標準鉄筋長 | 3.0m |
| 削孔方式 | ロータリーパーカッション二重管方式 |
| 削孔機 | クローラタイプ(TDH-100)ノーマルブーム |
| 空頭制限 | なし |
| 上層地盤 | 砂・粘土 |
| 定着地盤 | 砂礫 |

工事の特長

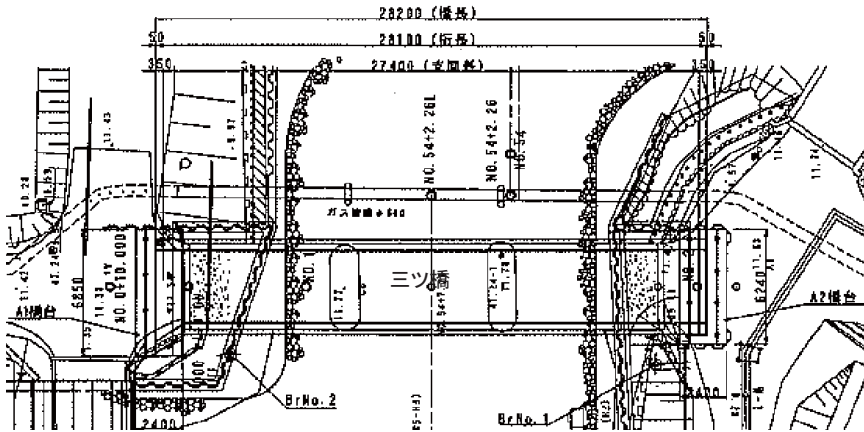
- ・本工事は、橋梁架替にともなう橋台基礎の新設工事である。
- ・現場周辺道路が狭いため、大型機械の搬入が困難であり、かつ、施工箇所も狭隘な立地条件等から、高耐久マイクロパイルが採用された。
- ・新設橋台の位置は、既設橋台背面にセットバックする設計となっていたため、施工スペースを少しでも広く確保できるように、橋台の撤去前に杭打設するものとし、約3.7mのヤットコ施工を行った。
- ・既設上部工は既に撤去されていたため、対岸施工時にはプラントを移設した。
- ・両橋台ともに前列杭は斜杭となっていたため、角度調整用の丁張りを設置して施工した。
- ・杭打設位置精度の向上、ならびに、しっかりとした施工基面の確保を目的として、アスファルト舗装を残したまま施工した。

概要図

側面図



平面図



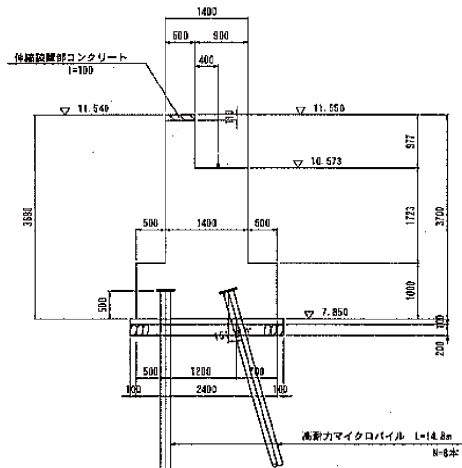
工事着手前



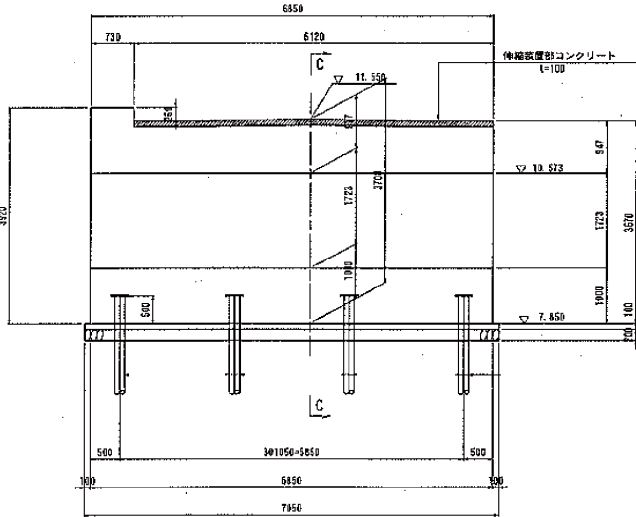
施工状況

概要図

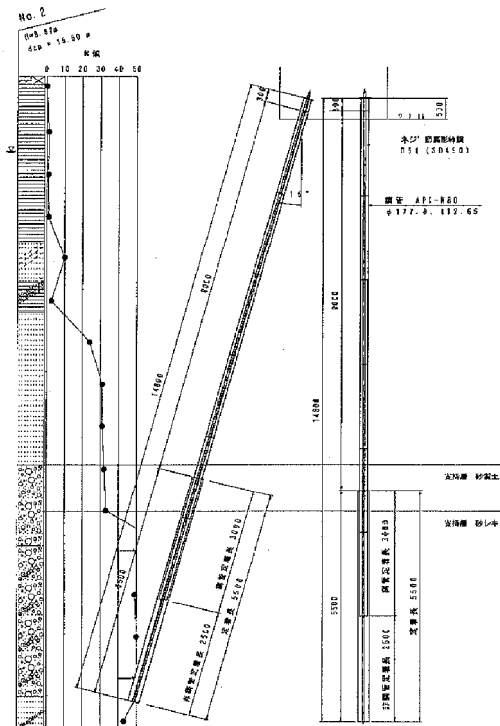
A1橋台
側面図



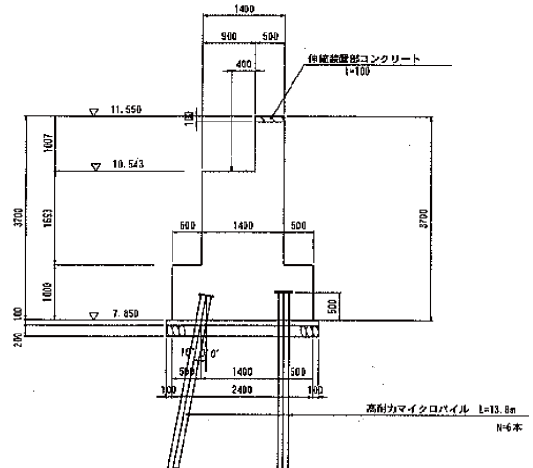
正面図



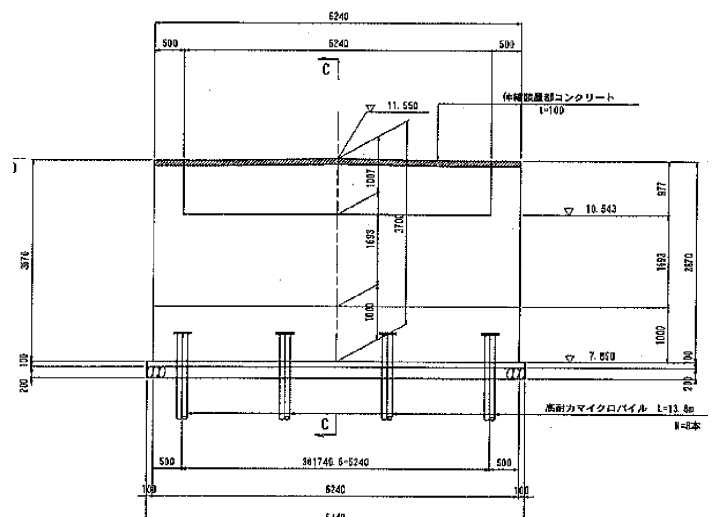
杭詳細図



A2橋台
側面図



正面図



杭詳細図

